

「対人援助技術研修」開催要項

研修番号
1

1. テーマ

「対人援助職のコミュニケーション技術について」
～基本的な知識と方法を講義と演習で考える～

2. 講師

兵庫県対人援助研究所 主宰 稲松 真人 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年7月5日(木) 10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室
名古屋市北区清水4-17-1
最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名

【対象者】高齢・障害福祉事業所に従事し、従事期間が1年未満の者

5. ねらい

対人援助職としての役割や求められる姿勢、ケアの本質（価値や倫理）等学ぶとともに、演習を交えながら他職員との円滑な意思疎通や協力・連携の向上、利用者・家族をより理解するために必要なコミュニケーションスキルを学ぶ。

6. 日 程

9:30 10:00	12:00 13:00	16:00
受付 講義・演習 「対人援助について」～基本的視点～	休憩 講義・演習 「コミュニケーションについて」～基本的視点～	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。 ※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年 6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他

- (1) 平成30年9月26日(水)に、従事期間が3年未満の者を対象に同じ内容で研修を実施します。
- (2) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください(会場での飲食は可能です)。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「個別支援計画作成研修」開催要項

研修番号

2

1. テーマ

「利用者の『望む生活』を支援するための個別支援計画」

2. 講師

- 名古屋市総合リハビリテーションセンター 自立支援部長 鈴木 智敦 氏
- サービス管理責任者研修講師
 - ・活動センターねーぶる 施設長 江尻 覚 氏
 - ・NPO法人こすもす畑 理事長 高橋 尚希 氏
 - ・株式会社パス・プランナー・ジャパン 代表取締役 横山 淳博 氏

3. 開催日時及び会場

※基礎研修・フォローアップ研修の連続講座です。

【日 時】

①基礎研修：平成30年7月10日(火) 10:00～16:30

②フォローアップ研修：平成30年10月19日(金) 10:00～16:30

【会 場】

①基礎研修：名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室
名古屋市北区清水4-17-1
最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

②フォローアップ研修：名古屋市医師会館 6階 講堂
名古屋市東区葵1-4-38
最寄駅：地下鉄「新栄」駅

4. 定員及び対象者

※基礎研修・フォローアップ研修の両日に必ず受講できる方に限ります。

【定 員】 100名

【対象者】 障害福祉事業所に勤務するサービス管理責任者

5. ねらい

基礎研修では、個別支援計画作成するうえで必要不可欠な制度の最新情報及び今後の動向を把握するとともに、利用者の「望み」「生活」を支援するためには、サービス管理責任者としてどのような視点が必要か、身につけておくべきスキルを学ぶ。そして、個々の利用者に対する「ニーズの把握」、「ニーズの整理」、「ストレングス」などを総合的にアセスメントし、基本的な個別支援計画作成の流れから、目標を設定していく「過程」の大切さを再確認していく。

併せて、フォローアップ研修までの期間に、自らが所属する事業所において研修で学んだことを活用しながら課題に取り組み、フォローアップ研修で課題の報告とスーパービジョンについて学ぶことで、利用者の「望む生活」に向けてさらに支援計画をブラッシュアップさせ、サービス管理責任者としてのさらなるスキルアップを目指す。

6. 日 程

基礎研修：平成30年7月10日（火）

9:30 10:00

12:00 13:00

16:30

受付	講義	休憩	演習
----	----	----	----

フォローアップ研修：平成30年10月19日（金）

9:30 10:00

12:00 13:00

16:30

受付	講義・演習	休憩	演習
----	-------	----	----

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。 ※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- （1）本研修は受講決定者に対し、事前レポートを設ける場合があります。
 その際、詳細は「受講決定のお知らせ」に記載いたしますので、受講が決定された方はご確認ください。
- （2）研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
- （3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
 緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「介護技術研修（入浴）」開催要項

研修番号
3

1. テーマ

「入浴介助・清潔研修」

2. 講師

日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科学科長 高木 直美 氏

（日本福祉大学中央福祉専門学校において学生指導を行うほか、愛知県内で開催される現任介護職員研修、実務者研修、初任者研修など多くの研修で指導実績をもつ。）

日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科専任教員 板部 美紀子 氏

（病院での看護師勤務、日本福祉大学社会福祉総合研修センター専任講師等を経て現職。愛知県内で開催される現任介護職員研修、実務者研修、初任者研修など多くの研修で指導実績をもつ。）

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年7月13日（金） 10:00～16:00

【会 場】日本福祉大学中央福祉専門学校 204教室・介護実習室

中区千代田3-27-11

最寄駅：地下鉄鶴舞線「鶴舞」駅・JR中央線「鶴舞」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】40名（原則、1施設につき1名）

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する職員

5. ねらい

利用者の身体を清潔に保つことは健康維持に大変重要であり、入浴介助は介護職員にとって欠かせない技術である。しかし、羞恥心を伴う行為であるため、尊厳についても配慮しなければならない。

そこで、入浴介助に必要な基礎知識と基本動作やその手順について学び、入浴介助をする側と、される側を体験することで、利用者の気持ちを理解するとともに、介助のポイントを習得する。

6. 日 程

9:30	10:00	12:00	13:00	16:00
受付	講義	更衣 休憩	・演習「清拭および入浴介助」 ・グループワーク	

※男女別のグループで清拭介助と入浴介助の介護者・利用者を体験します。

清拭…全員が介護者・利用者体験

入浴…利用者体験は一部の方のみ

※当日、グループから入浴利用者を選出いたします。全員体験は不可ですのでご了承ください。念のため全員水着のご準備をお願いします。

※体調不良、皮膚のトラブル等で演習ができない場合、当日、講師とご相談ください。

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願います。
(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- (1) 開始5分前から注意事項等の説明を行います。
- (2) 昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。
- (3) 研修会場は及び周辺は、全館禁煙です。
- (4) 研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (5) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (6) 本研修は、10月25日（木）でも同一内容で開催予定です。

＜服装・持ち物＞

【演習の服装・身だしなみ】

- ・ Tシャツ
- ・ ジャージ下（長ズボン）
- ・ 介護実習室用上履き（スリッパ、ビーチサンダル不可）
- ・ アクセサリー着用不可
- ・ 爪は短くしてください
- ・ 長い髪は束ねてください

【入浴利用者の準備】（念のため全員水着のご準備をお願いします。）

- ・ 水着（ワンピース型、セパレート型のどちらでも可。無い場合は、キャミソールまたはタンクトップと短パンでも可（ハーフパンツ不可））
- ・ 入浴実習用上履き（清潔なゴム底のビーチサンダルなど）
- ・ シャワーキャップ（髪が濡れる場合があるので必要に応じて）

【その他持ち物】

- ・ バスタオル2枚
- ・ フェイスタオル2～3枚
- ・ ハンドタオル1枚
- ・ ビニール袋（濡れた服やタオルを入れるもの）
- ・ ぞうきん1枚
- ・ 筆記用具
- ・ 昼食

※必要に応じて予備の衣類・下着・靴下

「接遇・マナー研修」開催要項

研修番号

4

1. テーマ

「相手の心に響く接遇マナーの基本」

2. 講師

株式会社 Woomax 松本 理恵 氏

株式会社 Woomax プロフェッショナルパートナー講師

ICP コーチング認定コーチ、一般社団法人 Viha-la Yoga 協会代表理事

人材教育の研修講師として、明確な理論とわかりやすい教え方で受講生から支持を集めている。

また、心と身体の調和、精神自立と経済的自立をテーマに、キャリア開発・社員教育・

コミュニケーション講座など、担当プログラムは多岐に渡り全国で活動する。

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年7月18日（水） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後1年未満の職員

5. ねらい

社会人として備えておくべき接遇・マナーの基礎知識、身だしなみや言葉遣い、コミュニケーションスキルやクレーム応対等総合的に学び、利用者と良好な関係の構築を目指す。

6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		16:00	
受付	<講義・演習> ■ 接遇・マナーとは ■ 顧客満足(CS) ■ 第一印象 (身だしなみ・姿勢・挨拶)	休憩	<講義・演習> ■ 敬語 ■ コミュニケーションの基本 (聴く力と伝える力) ■ クレーム応対ケーススタディ		

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 服装

研修中は職場での服装（ユニフォーム等）をお願いいたします。
※ユニフォーム等を持参いただき、着替えていただくことも可能です。
※勤務時の身だしなみのチェック等を行います。

8. 申込期限

平成30年 6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。（<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>）

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

9. その他

- （1）平成30年9月7日（金）に、同じ内容で研修を実施します。
- （2）研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
- （3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「会計基礎研修Ⅰ」開催要項

研修番号

5

1. テーマ

「社会福祉法人の会計と経営

～社会福祉法・社会福祉法人会計基準の理解と課題把握～」

2. テーマ及び講師 ※プログラムを分けて実施します。

【A コース・・・会計実務担当職員向け】

講義・演習

テーマ「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ

～簿記会計の基本的な理解と貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係～」

講 師 田中会計事務所 税理士 吉野 縫子 氏

【B コース・・・経営者・管理者向け】

講義・演習

テーマ「社会福祉法改正に関連する最新情報の確認と決算書の読み方

～各種改正通知等への対応と直近決算の理解～」

講 師 田中会計事務所 税理士 吉野 仁 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年7月23日（月） 10：00 ～ 16：00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室・研修室

名古屋市北区清水4－17－1

最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】各コース100名ずつ

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する会計実務担当職員及び経営者・管理者

5. ねらい

Aコース：会計実務担当職員向けに、簿記会計の役割とその基本的知識・重要性を学ぶとともに、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係、作り方の基礎を学ぶ。

Bコース：経営者・管理者向けに、最新通知等の確認と整理及びそれに伴う実務対応や決算書の見方等を具体例から学ぶ。

6. 日 程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受付	【A コース】 「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ」	休憩	【A コース】 「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ」
	【B コース】 「社会福祉法改正に関連する最新情報の確認と決算書の読み方」		【B コース】 「社会福祉法改正に関連する最新情報の確認と決算書の読み方」

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
 「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- （1）申込時に、受講コース（A：会計実務担当職員向け、B：経営者・管理者向け）をお選びください。
- （2）当日電卓が必要となります。
- （3）本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会との共催となります。
- （4）本研修は、名古屋市保育企画室の所管法人にもご案内しております。
- （5）研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
- （6）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （7）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
 緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （8）空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「新任職員基礎研修」開催要項

研修番号

6

1. テーマ

「新任職員としての心構えとは

～新任職員にもとめられる役割とコミュニケーションの重要性を学ぶ～」

2. プログラム及び講師

【第1部（講義）】 10:00 ～ 12:00

テーマ：「仕事に人権感覚を生かす」

講師：岐阜県人権懇話会会長 藤田 敬一 氏

＜プロフィール＞1939年生まれ。学生時代に部落問題（同和問題）を学び、部落解放運動に加わる。岐阜大学において人権教育に携わり、退職後も岐阜県人権懇話会会長等を務めると共に、多くの講演、執筆・編集活動を通し、豊かな人権感覚の広がりや深まり、「響き合い、重なり合う」感性、人間らしい人と人との出会いとつながりが不可欠と訴え続けている。

【第2部（講義・演習）】 13:00～14:30

テーマ：「新任職員に求める役割 コミュニケーションの重要性」

講師：株式会社パス・プランナー・ジャパン

代表取締役/福祉人材育成コンサルタント 横山 淳博 氏

＜プロフィール＞平成26年9月（株）パス・プランナー・ジャパン設立、代表取締役に就任。企業の障害者雇用コンサルタント、福祉事業所の福祉人材育成コンサルタントとして、これまでの現場経験を活かし、面談スペシャリストとしてスタッフの面談を通しES（従業員満足度）の向上を図り、スタッフの定着とその先にあるCS（顧客満足度）の向上につなげる事を行っている。企業への障害者雇用の環境づくりや、福祉事業所でのスタッフのキャリアビジョンが描ける環境づくりを目指している。

【第3部（講義・演習）】 14:45 ～ 16:00

テーマ：「先輩職員から学ぶ～新人職員に期待される役割とは～」

講師：【高齡種別】

社会福祉法人なごや福祉施設協会

なごやかハウス横田 デイセンター長 林 洋平 氏

なごやかハウス岳見 ケア統括長 山本 晃弘 氏

なごやかハウス丸池 ケア統括長 栗下 泰生 氏

本部事務局 施設指導担当主幹 吉澤 和晃 氏

【障害種別】

株式会社パス・プランナー・ジャパン

代表取締役/福祉人材育成コンサルタント 横山 淳博 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年 7月30日(月) 10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室・研修室
名古屋市北区清水4-17-1
最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名(高齢福祉事業所50名、障害福祉事業所50名)

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後おおむね1年未満の職員

5. ねらい

新任職員の一人ひとりが、福祉従事者として自覚することは、福祉サービス利用者へより質の高い支援を行う基盤となる。

本研修では、権利擁護を理解することで、新任職員として資質向上を図る機会とする。
さらに、先輩職員の話聞くことで、新任職員としての心得や役割を学ぶ。

6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		14:30 14:45		16:00
受 付	第1部 「仕事に人権感覚を 生かす」	昼 休 憩	第2部 「新任職員に 求められる役割」	休 憩	第3部 「先輩職員から学ぶ」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。 ※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年6月10日(日)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日(金)まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他(注意事項等)

- (1) 本研修は、8月28日(火)でも同一内容で開催予定です。
- (2) 研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください(会場での飲食は可能です)。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

「障害福祉制度研修」開催要項

研修番号

7

1. テーマ

「障害者総合支援法や関連法の基礎的理解」

2. 講師

椋山女学園大学 人間関係学部 人間関係学科 准教授 手嶋 雅史 氏

＜プロフィール＞

愛知県出身。知的障害者入所更生施設、身体障害者授産施設、障害者就業・生活支援センターのソーシャルワーカーなど20年に及ぶキャリアを経て大学教員となる。専門は障害者の生活・就労に関する支援研究。社会福祉士国家資格を持ち、日本グループホーム学会にも所属。

最近は、「障害者への虐待と差別禁止に関する支援の具体的形態とその内容」「障害者相談支援従事者の生活や就労支援の特徴と事業所間連携」「社会福祉士が担う一般企業における障害者雇用を中心とした専門性とその役割」などを研究。また社会活動として愛知県障害者差別解消調整委員会委員、愛知県障害者相談支援スーパーバイザー、名古屋市福祉サービス苦情相談センター苦情調整委員等としても活躍。また他にも社会福祉法人・NPOの理事など務めている。

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月3日（金） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室

名古屋市昭和区御器所通3-12-1 御器所ステーションビル5F

最寄駅：地下鉄 鶴舞線・桜通線「御器所」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名

【対象者】障害者（児）支援関係業務従事者

5. ねらい

平成30年度に改正施行される障害者総合支援法や、障害者虐待防止法など関連法や制度についての基礎知識を学ぶ。

6. 日 程

9:30	10:00	12:00	13:00	14:00	16:00
受付	講義 「障害者総合支援法が目指す もの～基礎的理解～」	休憩	講義 「虐待防止法を中心 に関連法の基礎知 識」	演習(グループワーク) まとめ	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落
選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- （1）研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- （2）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （3）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （4）空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

「精神障害研修」開催要項

研修番号

8

1. テーマ

「精神障害の基礎知識・関わり方と当事者・家族の思い」

2. 講師

名古屋市精神障害者家族会連合会 家族の皆様
 地域活動支援センター「ピアセンターなないろ」及び当事者の皆様

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月7日（火）10:00～16:00

【会 場】名古屋市医師会館 6階 講堂
 名古屋市東区葵1-4-38
 最寄駅：地下鉄「新栄」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する職員

5. ねらい

精神障害は、障害・原因疾病の種類も多く、個々によって性格や嗜好も違うため、症状の程度や意欲などに個人差が大きく、状況の把握が難しいのが現状です。

本研修では、前半に精神疾患・障害の基礎知識、利用者と関わる際の心構えや注意することを中心に学び、後半に当事者の方やご家族の方から、本人の生の声に耳を傾け、利用者を取り巻く生活環境や気持ち、個人の症状を理解したうえで、精神障害の特性を踏まえた支援について考える機会とします。

6. 日 程

9:30 10:00		12:15 13:15		16:00
受付	講義 「精神障害の特徴と関わり方」等	昼 休 憩	パネルディスカッション 「本人・家族の生の声に耳を傾ける」 「精神障害の特性と支援方法を本人・家族の思いから考える」	

※昼休憩（1時間）以外にも、適宜休憩を設けます。

※開始5分前より注意事項等をご説明します。

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから願
いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落
選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- （1）本研修は、平成31年1月29日（火）でも同一内容で開催予定です。
- （2）研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しくだ
さい。
- （3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「スーパービジョン基礎研修」開催要項

1. テーマ

「福祉・介護職員を支え育てるスーパービジョン」

2. 講師

ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋（SSN）代表 浅野 正嗣 氏

1949 年生まれ。日本福祉大学大学院社会福祉学研究科博士後期課程満期退学・福祉マネジメント修士。主な職歴として、名古屋大学医学部付属病院・MSW、愛知県医師会難病相談室・MSW、刈谷豊田総合病院医療社会福祉部・MSW、金城学院大学人間科学部コミュニティ福祉学科・教授（現職）。その他の活動として、日本福祉大学非常勤講師、名古屋市立大学非常勤講師、ソーシャルワーカー・サポートセンター名古屋代表、一般社団法人愛知県医療ソーシャルワーカー協会監事、一般社団法人日本社会福祉教育学校連盟社会福祉教育委員会委員、刈谷中部地域包括支援センターアドバイザー、豊橋市民病院患者総合支援センター医療福祉相談スーパーバイザー。著書として、『スーパービジョンインソーシャルワーク第5版』（翻訳共著者数13名）中央法規2016年11月発行予定、『ソーシャルワーク・スーパービジョン実践入門』編著、みらい2011年

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月10日（金）10:00～16:00

【会 場】名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室

名古屋市昭和区御器所通3-12-1 御器所ステーションビル5F

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務し、従事期間が概ね3～5年の職員

5. ねらい

スーパービジョンとは、初心者を指導・教育していく指導法のひとつです。本研修では、スーパービジョンの理論や指導者であるスーパーバイザーと指導されるものであるスーパーバイジーそれぞれの役割、実践法について学ぶことで、職場全体の対人援助職としての専門性を向上させ、利用者の処遇向上を目指します。

6. 日程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受付	講義	昼休憩	講義・演習
----	----	-----	-------

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩（1時間）以外にも適宜休憩を設けます。

7. 申込方法

平成30年 6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選
のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他

- (1) 本研修は、10月15日（月）でも同一内容で開催予定です。
- (2) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「普通救命研修Ⅰ」開催要項

1. テーマ

「救急法について学ぶ ～“もしも”のための応急手当～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月20日（月） 9:00～12:00

【会 場】昭和消防署 4階 応急手当研修センター
昭和区御器所通2-16-1
最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】30名 （原則、1施設につき1名）

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する職員

5. 参加費

200円※心肺蘇生法実技における人工呼吸の際に使用する感染防止用補助具『キューマスク』代
となります。研修当日の受付時に徴収させていただきますので、お釣りのないようにご
用意ください。

6. ねらい

施設の利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病
者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的なプログラムは、心肺蘇生法やAED（自
動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術
について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう
自己資質の向上を図る。

7. 日 程

8:45 9:00

12:00

受 付	講義・実技 「救急法について学ぶ」
--------	----------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と **在宅福祉部** で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

9. その他（注意事項等）

- (1) 本研修は消防署が行う「普通救命講習」と同一内容で、修了証が発行されます。
既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場に
お持ちいただき、受付時にご提出ください。
- (2) 実技に備えて、多少汚れても構わない、運動しやすい服装（スカート等不可）を
し、運動靴等のかかとの低い靴でお越しく下さい。また、髪の高い方は結束する
などして、実技に支障のないようにしてください。
- (3) 欠席の場合は、必ずご連絡ください。（連絡先TEL：745-6660）また、遅刻や早退を
された場合は修了証が発行されませんので、ご注意ください。
- (4) 研修会場には専用駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しく下さい。
- (5) 本研修は、9月12日（水）、10月31日（水）、11月29日（木）、平成31
年1月17日（木）および平成31年2月6日（水）に同一内容で開催予定です。
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「医療知識研修（高齢）」開催要項

研修番号
11

1. テーマ

「医療連携に必要な基礎知識」

2. 講師

一般財団法人名古屋市療養サービス事業団

名古屋市熱田区訪問看護ステーション 所長 中村 美喜 氏

<プロフィール>

平成11年4月 現法人入職（訪問看護師、介護支援専門員として勤務）

平成29年4月～ 現所属

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月21日（火） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室

名古屋市昭和区阿由知通3-19 昭和区役所7階

最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】60名

【対象者】高齢福祉事業所に勤務する職員

5. ねらい

高齢福祉事業所において、医療機関に橋渡しをする場面があり、医療との連携を図ることが必要不可欠となる。この研修では、利用者・医療機関との関わりの中で、円滑な連携を図れるよう、共通言語として基礎的な医療知識を学ぶ。

6. 日程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受 付	【講義】 「介護職に必要な医療の知識」	昼 休 憩	【講義・演習】 「医療職との円滑な連携」
--------	------------------------	-------------	-------------------------

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩（1時間）以外にも適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年 6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- (1) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。
詳細は、「受講決定通知」にて記載させていただきます。
- (2) 研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- (3) 昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- (4) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (5) 空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

「サービス等利用計画作成研修」開催要項

研修番号
12

1. テーマ

「利用者の生活全体を支援するために
～サービス等利用計画の役割を知り、作成時の必要な視点を確認する～」

2. 講師

愛知県相談支援専門員協会 代表理事・日本相談支援専門員協会 理事
蒲郡市社会福祉協議会 蒲郡市障害者支援センター センター長
鈴木 康仁 氏

＜プロフィール＞立教大学法学部卒。繊維製造会社を経て、1994年より社会福祉法人岩崎学園に就職。同法人が運営する岩崎通勤寮、豊橋障害者就業・生活支援センターにて、障害者の就労支援、生活支援に従事。07年より蒲郡市社会福祉協議会に移り現職。基幹相談支援センターをはじめ、虐待防止センター、自立支援協議会事務局、計画相談支援、障害児相談支援、地域移行支援、指定地域定着支援を、また就労継続B型、地域活動支援センター、などの日中活動関連事業など、幅広く展開している。社会福祉士・相談支援専門員

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月24日（金） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター 研修室
昭和区阿由知通3-19 昭和区役所庁舎7階
最寄駅：地下鉄鶴舞線・桜通線「御器所」駅

4. 定員、対象者及び受講条件

【定 員】50名

【対象者】相談支援事業所に勤務する相談支援専門員

5. ねらい

サービス等利用計画は、課題分析により明らかになった生活ニーズをもとに、サービスの方向性と目標を明確にすることを目的に作成され、利用者の生活全体を支援するための共通の羅針盤となる。

計画作成を通じて利用者の希望する生活や利用者が自立した日常生活を営むことができるように、支援する上で解決すべき課題をどのようにとらえるかを考え、利用者の自己実現を支援するために社会資源およびサービスを上手に組み込むことができるスキルを身につける場とする。

6. 日 程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受付	講義「利用者への生活支援、自立支援とは？」 「私たちに求められるスキル・視点」	休憩	演習「サービス等利用計計画 作成の実際」
----	--	----	-------------------------

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。※適宜休憩を設けます。

※プログラムにより若干時間を変更する場合がございます。

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。(<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月15日（金）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

（1）受講決定者に対し、事前レポートを設けます。

詳細は「受講決定通知」にて記載させていただきます。

（2）研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。

（3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。

（4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。

緊急連絡等は会場外でお願いします。

（5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

「新任職員基礎研修」開催要項

研修番号
13

1. テーマ

「新任職員としての心構えとは

～新任職員に求められる役割とコミュニケーションの重要性を学ぶ～」

2. プログラム及び講師

【第1部（講義）】 10:00 ～ 12:00

テーマ：「仕事に人権感覚を生かす」

講師：岐阜県人権懇話会会長 藤田 敬一 氏

＜プロフィール＞1939年生まれ。学生時代に部落問題（同和問題）を学び、部落解放運動に加わる。岐阜大学において人権教育に携わり、退職後も岐阜県人権懇話会会長等を務めると共に、多くの講演、執筆・編集活動を通し、豊かな人権感覚の広がりや深まり、「響き合い、重なり合う」感性、人間らしい人と人との出会いとつながりが不可欠と訴え続けている。

【第2部（講義・演習）】 13:00～14:30

テーマ：「新任職員に求める役割 コミュニケーションの重要性」

講師：株式会社パス・プランナー・ジャパン

代表取締役/福祉人材育成コンサルタント 横山 淳博 氏

＜プロフィール＞平成26年9月（株）パス・プランナー・ジャパン設立、代表取締役に就任。企業の障害者雇用コンサルタント、福祉事業所の福祉人材育成コンサルタントとして、これまでの現場経験を活かし、面談スペシャリストとしてスタッフの面談を通しES（従業員満足度）の向上を図り、スタッフの定着とその先にあるCS（顧客満足度）の向上につなげる事を行っている。企業への障害者雇用の環境づくりや、福祉事業所でのスタッフのキャリアビジョンが描ける環境づくりを目指している。

【第3部（講義・演習）】 14:45 ～ 16:00

テーマ：「先輩職員から学ぶ～新人職員に期待される役割とは～」

講師：【高齢種別】

社会福祉法人なごや福祉施設協会

なごやかハウス横田 デイセンター長 林 洋平 氏

なごやかハウス岳見 ケア統括長 山本 晃弘 氏

なごやかハウス丸池 ケア統括長 栗下 泰生 氏

本部事務局 施設指導担当主幹 吉澤 和晃 氏

【障害種別】

株式会社パス・プランナー・ジャパン

代表取締役/福祉人材育成コンサルタント 横山 淳博 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年 8月28日（火）10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室・研修室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名（高齢福祉事業所50名、障害福祉事業所50名）

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後おおむね1年未満の職員

5. ねらい

新任職員の一人ひとりが、福祉従事者として自覚することは、福祉サービス利用者へより質の高い支援を行う基盤となる。

本研修では、権利擁護を理解することで、新任職員として資質向上を図る機会とする。さらに、先輩職員の話聞くことで、新任職員としての心得や役割を学ぶ。

6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		14:30 14:45		16:00
受	第1部 「仕事に人権感覚を 生かす」	昼 休 憩	第2部 「新任職員に 求められる役割」	休 憩	第3部 「先輩職員から学ぶ」	

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。 ※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

平成30年 6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 在宅福祉部 で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
 「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

8. その他（注意事項等）

- （1）本研修は、7月30日（月）と同一内容で開催予定です。
- （2）研修会場には、受講生用の駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
- （3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
 緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で着脱等の調節ができる服装で受講ください。

「介護記録研修」開催要項

1. テーマ

「介護記録の書き方」

2. 講師

浦和大学短期大学部 介護福祉科 特任教授 青柳 佳子 氏

介護福祉士。特別養護老人ホームにて介護職12年経験後、介護教員に。平成27年4月より現職。

介護福祉士養成校教員等歴任。日本老年社会学会、日本介護福祉学会、日本介護福祉教育学会に所属。日本老年社会学会・日本介護福祉学会・日本介護福祉教育学会などに所属。

著書『介護記録の書き方』など。

3. 開催日時及び会場

【日 時】平成30年8月31日（金） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市医師会館 6階 講堂

名古屋市東区葵1-4-38

最寄駅：地下鉄「新栄」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名

【対象者】訪問系事業所に勤務する、採用後3年未満の職員

5. ねらい

「介護記録」はより良いサービスを提供するうえで非常に重要となるが、「書かれていない」「他人が読んでも理解ができない」などしっかりと整備されていない事業所も多い現状がある。

そのような中、介護記録の「意義」「目的」や「活用方法」などを学び、介護記録の重要性とサービス提供との関係性を再確認するとともに、演習で例題をもとに実際に介護記録を書き、介護職員として留意すべき記録の書き方、他者が読みやすい記録の書き方を学ぶ。

6. 日 程

9:30 10:00		12:00 13:00		16:00
受付	<講義・演習> 「記録の意義と目的」 「記録を書くときの留意事項」	休憩	<講義・演習> 「支援経過記録の書き方」 「グループワーク」	

7. 申込期限

平成30年6月10日（日）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月15日（金）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をFAXで通知いたします。

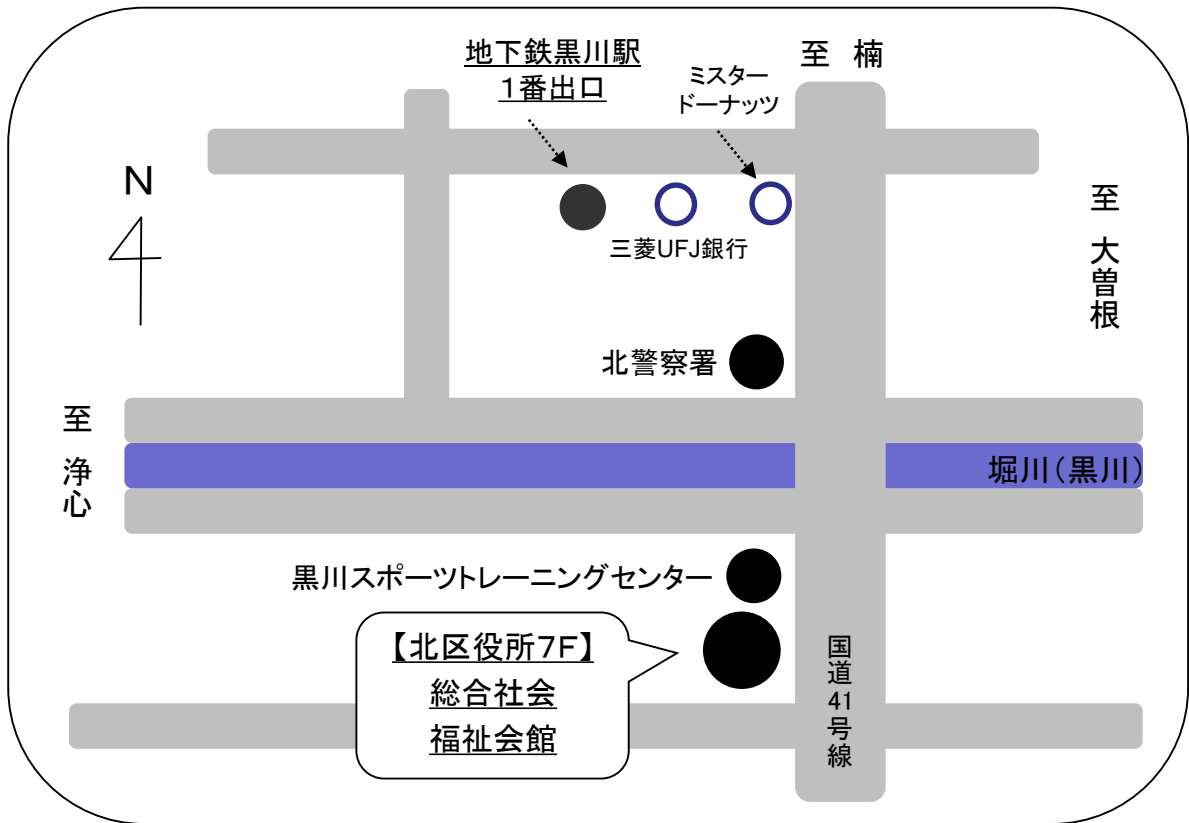
8. その他

- （1）平成30年12月21日（金）に、入所・通所系事業所に従事する採用後3年未満の職員を対象に同じ内容で研修を実施します。
- （2）研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
- （3）昼食は各自でおとりください（会場での飲食は可能です）。
- （4）講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- （5）空調管理の調節が難しいため、ご自分で温度調整ができる服装でご受講ください。

研 修 会 場 案 内 図

【名古屋市総合社会福祉会館】

名古屋市北区清水四丁目 1 7 番 1 号



(公共交通機関のご案内)

①地下鉄でお越しの場合

・地下鉄名城線「黒川」駅下車 1番出口より 徒歩5分

②市バスでお越しの場合

・市バス「北区役所」バス停下車 すぐ

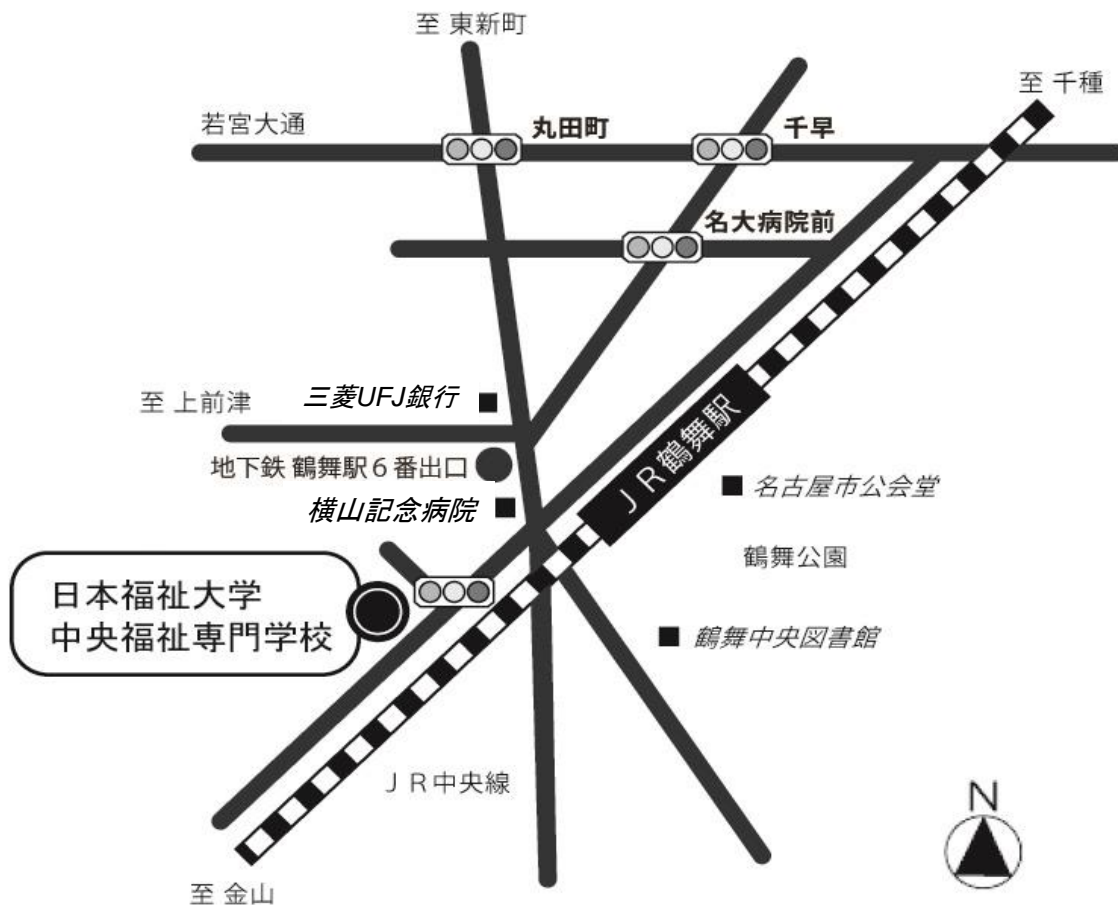
◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

※北区役所駐車場は利用できません。北区役所駐車場に駐車した場合は移動していただきます。

研 修 会 場 案 内 図

【日本福祉大学中央福祉専門学校】

名古屋市中区千代田3-27-11



(公共交通機関のご案内)

- <J R> 中央線「鶴舞」下車 公園口より南へ徒歩4分
- <地下鉄> 鶴舞線「鶴舞」下車 ⑥番出口より南へ徒歩3分

「横山記念病院」を目印に、JR中央線の高架に沿って、金山方面に進んでください。

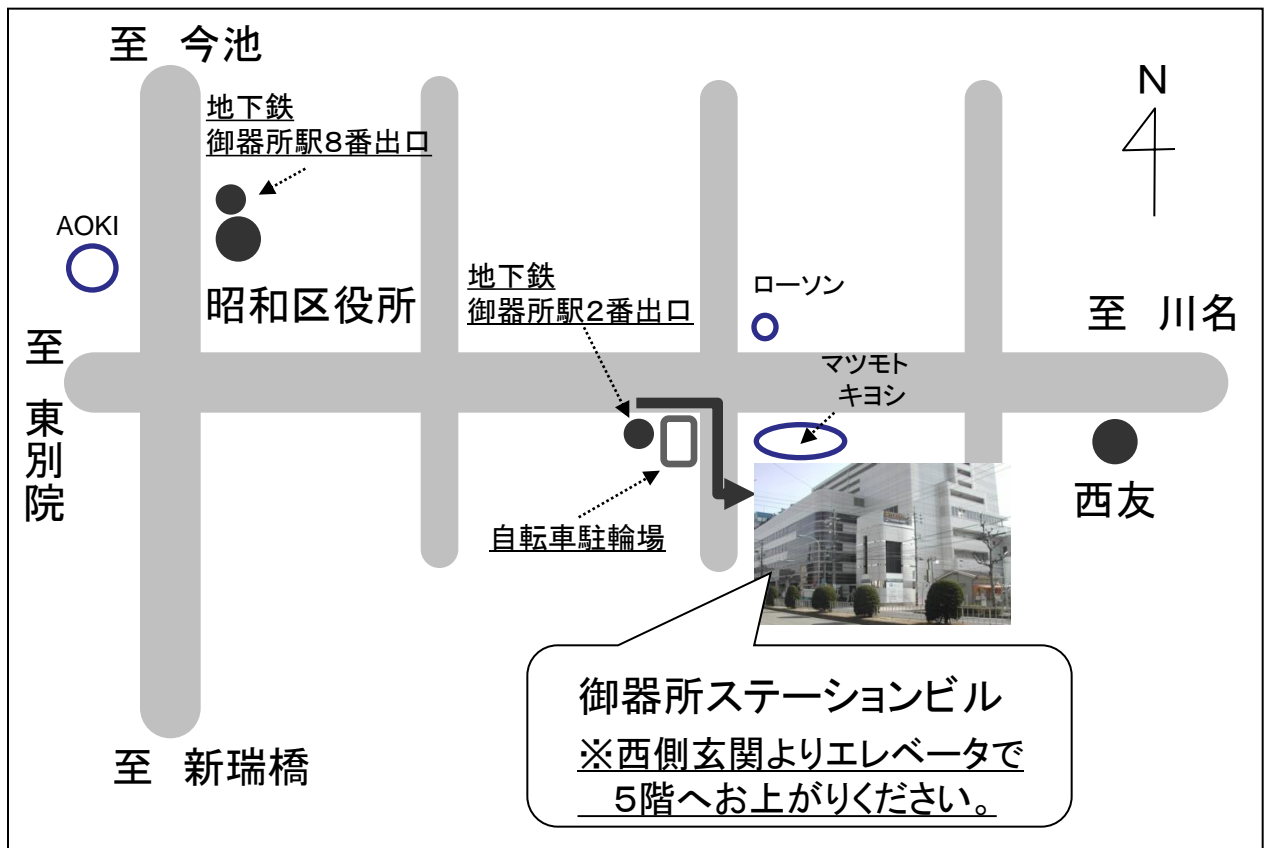
◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

研 修 会 場 案 内 図

【名古屋市高齢者就業支援センター 大会議室】

名古屋市昭和区御器所通3-12-1

御器所ステーションビル5F



(公共交通機関のご案内)

- ・地下鉄でお越しの場合
鶴舞線・桜通線「御器所」駅下車 2番出口より 徒歩1分
- ・市バスでお越しの場合
「御器所通」停留所下車 徒歩5分

※会場に駐車場はありません。

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

研 修 会 場 案 内 図

【応急手当研修センター】

昭和区御器所通2-16-1

(昭和消防署 4F)



(公共交通機関のご案内)

①地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄鶴舞線「御器所」駅下車 5番出口より 徒歩3分
- ・地下鉄桜通線「御器所」駅下車 5番出口より 徒歩3分

②市バスでお越しの場合

「御器所通」バス停下車 徒歩3分

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

研修会場案内図

【名古屋市医師会館】

名古屋市東区葵 1-4-38 (6階講堂)



(公共交通機関のご案内)

- ・地下鉄東山線「新栄町」駅下車
2番出口より徒歩5分
- ・地下鉄桜通線「車道」駅下車
4番出口より徒歩9分



名古屋市医師会館の入り口からお入りください。
※隣の医師会急病センターとお間違えないよう
ご注意ください。

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇

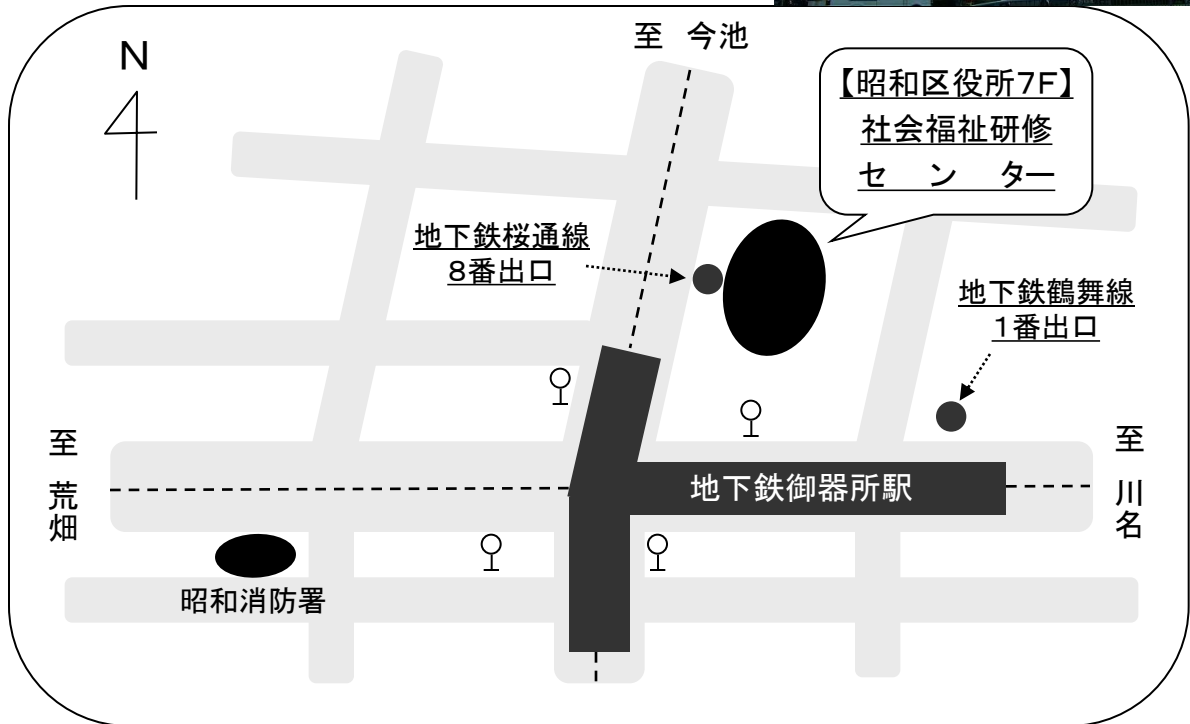
会場に駐車場はありません。※医師会急病センターに駐車しないようご注意ください。

研 修 会 場 案 内 図

【名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター】

名古屋市昭和区阿由知通3-19
昭和区役所 7 F

T E L (0 5 2) 7 4 5 - 6 6 6 0



(公共交通機関のご案内)

①地下鉄でお越しの場合

- ・地下鉄鶴舞線「御器所」駅下車 1番出口より 徒歩2分
 - ・地下鉄桜通線「御器所」駅下車 8番出口付近から連絡通路直結 徒歩1分
- ※直結の連絡通路は、桜通線改札口からしか行くことができません。

②市バスでお越しの場合

「御器所通」バス停下車 徒歩1分

◇ 研修会場へは、公共交通機関をご利用ください ◇